

1. 担当教員：田中克典（連絡先：農学生命科学部総務まで）

2. 課題名：メロン中間母本の開発：低温で生育と揃いの良い苗を生産するために

3. 概要：

青森県は有数のメロン産地である。その出荷は需要の高い7月中旬から8月中旬であり、これに間に合わせて、メロン栽培は2月中旬頃から後旬頃に開始される。同時期の外気温が低温でメロンの生育に不向きであるため、メロンの苗はトンネルまたはビニールハウスにて加温をしながら育てられる。青森県で光熱費を抑えつつメロンを生産するためには、低温でも幼苗の栄養生長が良好で、且つ、生長の揃いが均質なメロンを育種により作出する課題は必要である。そこで、低温においても育苗可能な品種を育成するために育種素材である中間母本を開発する。